

上手に・安全にネットを使う力を子どもたちに

使用や管理を子ども任せにせず、発達段階に応じて保護者などの大人が関わっていくことが必要です。

1 親子で一緒にネット体験

親子で一緒にネットを利用してみて、子どもがどんなことに興味をもっているのかを把握しましょう。

頭ごなしに「すべてダメ」ではなく、内容を理解したうえで、親の思いを伝えましょう。



2 ネットのよさと利用に潜むリスクを一緒に考える

ネットを活用することのよさとともに、そこに潜むリスクについて、一緒に考えてみましょう。子どもが、ネットをどのように使い、どんなことに気をつけるとよいのかを考えるきっかけづくりをしましょう。



安全に、責任をもって、互いを尊重する使い方を！

3 「我が家のルール」について、親子一緒に考えましょう。

【ルールづくりのポイント】

- ・利用を始める前にルールをつくる。
- ・大人の意見を伝えるとともに、子どもの意見にも耳を傾け、みんなが納得するルールとする。
- ・ルールの内容として、使用時間・使用場所・課金サイト利用時の約束を決め、目につく場所に貼っておく。
- ・ルールをつくったら、どれだけ守ることができるかをチェックする。
- ・発達段階に応じて、ルールを見直していく。
- ・大人も手本となる使い方をする。

【ルールづくりの際に、親が子どもに伝えたいメッセージ】

- ・ルールは自分を守るためにつくるもの。
- ・日常生活でダメなことは、ネットの世界でも絶対ダメ。
例) 人を傷つけること(誹謗中傷・ネットいじめ・デマを流す など)。
- ・行動を起こす前に、ちょっと立ち止まって考え、判断する。
例) それをすると、困ったことがおこらないか、困る人がいないか想像する。
- ・「困ったら相談してね」など、いつでも相談してよいことを日常的に伝える。



我が家のルールを作ってみましょう！

「何をしたいか」「どんなことを心配しているのか」を伝え合うことからルール作りを始めてみてください。

子ども インターネットを使ってしたいこと



保護者 インターネットを使ってしてほしいこと

子ども インターネットを使うときに心配なこと

保護者 インターネットを使うときに心配なこと



我が家にはどんなルールを作ると良いか家族で考えましょう。

我が家のルール

インターネットを使う目的 **例**：調べ学習、送り迎えの連絡など

自己管理

使用する時間 **例**：何時まで、1日何分までなど

使用する場所 **例**：使わない時はリビングに置くなど

安全に

例：フィルタリングを設定するなど

賢く

例：相手を傷つけることをしないなど

ルールを守れなかったら **例**：守れなかった理由を話して相談する、再度ルールを見直すなど